

こども未来学科こども教育コース履修モデル(小学校・幼稚園免許・保育士資格)

基礎 教育 科目		1年前期		1年後期		2年前期		2年後期			
基礎 教育 科目	必修	旭の女性とみらい キャリア入門 アカデミック・スキルズ	(通) 旭の女性とみらい(集中) キャリア入門 2 データサイエンスの基礎 こども未来学	1 1 1 1						6	12
	選択	リベラルアーツⅠA	2 リベラルアーツⅡA	2					2		
		リベラルアーツⅠB	2 リベラルアーツⅡB	2							
			2 リベラルアーツⅡC	2							
			2 リベラルアーツⅡD	2							
	外国語科目	韓国語Ⅰまたは英語Ⅰ	1 韓国語Ⅱまたは英語Ⅱ	1					2		
保健体育科目	体育実技	(通)	体育実技	1					1		
	体育理論	(通)	体育理論	1					1		
基礎 教育 科目	教科に関する 科目	生活科要説	1 図画工作科要説	1	国語科要説	1	家庭科要説	1		10	
		音楽科要説	1		算数科要説	1					
					理科要説	1					
					社会科要説	1					
					体育科要説	1					
					英語科要説	1					
	教職に関する 科目	教育学	2 道徳教育の指導法	2 教師論	2 家庭科教育法	2		57			
		日本国憲法	2 教育行政学	2 教育相談	2 社会科教育法	2					
		教育心理学	2	2 国語科教育法	2 英語科教育法	2					
		生活科教育法	2 算数科教育法	2 特別活動及び総合的な学習の 時間の指導法	2 保育・教職実践演習	2					
			理科教育法	2 音楽科教育法	2						
			特別支援教育概論	2 図画工作科教育法	2						
			教育課程論	1 体育科教育法	2						
				教育の方法・技術	1						
			情報リテラシー	2							
			教育の方法・技術	1							
		教育とICT活用	1								
		生徒・進路指導論	2								
	実習指導	実習指導	実習指導	(通)実習指導	1	5					
	教育実習 (集中)			教育実習(集中)	4						
幼稚園免許 に関わる科 目	保育内容総論	2 保育内容(人間関係)の指導法	1 保育内容(健康)の指導法	1	17	17					
	幼児理解の理論と方法	2 保育内容(表現)の指導法	1 保育内容(環境)の指導法	1							
	子どもと健康	0.5 保育内容(言葉)の指導法	1 保育・教育課程論	2							
	子どもと人間関係	0.5 子どもと環境	0.5 保育内容演習	2							
	子どもと表現(音楽)	0.5 子どもと言葉	0.5								
	子どもと表現(造形)	0.5 保育の方法・技術	1								
保育士資格 に関わる科 目	保育原理	2 社会的養護Ⅰ	2 保育表現演習	2	子ども家庭福祉	2	35				
	社会福祉	2 子どもの健康と安全	1 子どもの音楽B	1	保育の心理学	2					
	子どもの保健	2 乳児保育Ⅱ	1 子育て支援	1	子ども家庭支援の心理学	2					
	乳児保育Ⅰ	2 音楽Ⅱ	1 障害児保育	2	社会的養護Ⅱ	1					
	音楽Ⅰ	1			子どもの食と栄養	2					
					子ども家庭支援論	2					
					子どもの音楽A	1					
					子どもの運動	1					
					子どもの造形	1					
					障害児保育	2					
	保育実習指導Ⅰ	保育実習Ⅰ(集中) 保育実習指導Ⅰ	保育実習Ⅰ(集中) 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ(集中) 保育実習指導Ⅱ	保育実習Ⅰ(集中) 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ(集中) 保育実習指導Ⅱ(集中)	4 2 2 1	9					
専門教科科目に 関するそ の他の科目	教職実践特講	(通)教職実践特講	2				3	6			
	子育て支援の理論と実際Ⅰ	1									
				保育実習Ⅲ(集中) 保育実習指導Ⅲ(集中)	2 1	3					
その他			卒業研究	(通)卒業研究	2	2	2				

主要 科目	科目名	教育行政学	道徳教育の指導法	国語科教育法	教育実習
	特徴	教育行政のポイント並びにわが国の 学校教育が抱えている諸問題を法 規等と関連させながら学習していく。	教育の究極の目的である「人間性の陶 治」を図るため、学校の教育活動全体を 通して行なわれる「道徳教育」について、 諸外国(特にアメリカ)等、幅広く学習す る。	読み書く活動、話し聞き語る活動、 学習指導案作成、模擬授業実践な どを行う。	子どもと幼稚園を理解し、幼稚園教 諭への目標を見つけていく。小学校 現場において、実際に子どもたちと 触れ合いながら、小学校教諭にふさ わしい資質・能力を身に付けていく。
主要 科目	目的	教育委員会、地方教育行政の仕組 みなど、教育行政の基本的な内容に ついて理解を深めるとともに、教育 行政と 学校教育の関係を知る。	道徳教育の根本的視点に立って道 徳教育の本質を学習し、充実を図る ための道徳教育はどうあるべきかに ついて考察する。	具体的な教材をとりあげて、教材理 解を深め、指導方法を研究すること を通して、授業者としての資質向上 を図る。	幼稚園と子どもの姿を理解する。子 どもの姿を知り、関わり方を経験しな がら、教師として必要な資質・能力を 身に付けていく。
主要 科目	科目名	教育心理学	子どもと表現(音楽)	理科教育法	保育・教職実践演習
	特徴	学習、発達、指導、評価、学級集団 の理解などの教育心理学の基本的 方法について学びます。学力低下、 ICT教育などの現代における諸問題 についても考えていく。	音階と調性、メロディ・リズム・ハーモ ニーのパターンや伴奏形、音楽記 号・音楽用語の理解と演奏表現や保 育・教育の現場で使用する童謡の弾 き歌いを学ぶ。	小学校理科の基本的な理論と方法 について学び、小学校における理科 教育のあり方について考察する。	事例研究やロールプレイング等を 取り入れた演習中心の授業となる が、講話を聞いたり教育現場の調査 も行う。
主要 科目	目的	子ども(幼児期・学童期)の心理につ いて理解を深めることができる。心理 学における「学習」の概念について 理解し、実践に応用することができ る。	ピアノと弾き歌いの実技を通して音 楽の基礎を培う。楽譜を読んで音に 表現するための基本を修得する。	学習指導要領に基づいた理科の目 標や内容を理解する。小学校理科を 指導する上で必要な知識・技能を習 得する。	これまで履修してきた授業や実習を 踏まえ、教師として必要な資質・能力 が身についたかどうかを確認すると ともに、自分の課題を見出し、不足す る知識や技術を補う。

こども未来学科こども保育コース履修モデル(幼稚園教諭2種免許・保育士資格)

		1年前期	1年後期	2年前期	2年後期			
基礎 教育 科目	必修	旭の女性とみらい キャリア入門 アカデミック・スキルズ	(通)旭の女性とみらい(集中) (通)キャリア入門 2 データサイエンスの基礎 こども未来学	1 1 1 1				6
			リベラルアーツⅡA リベラルアーツⅡB リベラルアーツⅡC リベラルアーツⅡD	2 2 2 2				2
	選択							
	外国語科目	韓国語Ⅰまたは英語Ⅰ	韓国語Ⅱまたは英語Ⅱ	1				2
	保健体育科目	体育実技	(通)体育実技	1				1
		体育理論	(通)体育理論	1				1
専門 教育 科目	領域に関する 専門的事項	子どもと健康 子どもと人間関係 子どもと表現(音楽) 子どもと表現(造形)	0.5 0.5 0.5 0.5	子どもと環境 子どもと言葉	0.5 0.5			3
	教職に関する 科目 幼稚園教諭2 種免許	保育内容総論 教育学 日本国憲法 教育心理学 教育相談 幼児理解の理論と方法	2 2 2 2 2 2	保育内容(人間関係)の指導法 保育内容(表現)の指導法 保育内容(言葉)の指導法 保育の方法・技術 特別支援教育概論 教育行政学	1 1 1 1 1 2	教師論 保育・教育課程論 保育内容(健康)の指導法 保育内容(環境)の指導法 保育内容演習 情報リテラシー	2 2 1 1 2 2	31
	保育士に関 する科目	実習指導 教育実習(集中)		実習指導		実習指導 (通)実習指導 教育実習(集中)	1 4	5
	保育士に関 する科目	保育原理 社会福祉 乳児保育Ⅰ 子どもの保健 音楽Ⅰ	2 2 2 2 1	社会的養護Ⅰ 子どもの健康と安全 乳児保育Ⅱ 音楽Ⅱ	2 1 1 1	社会的養護Ⅱ 保育の心理学 保育の心理学 子どもの食と栄養 障害児保育 子どもの音楽B 子どもの造形	1 2 2 2 1 1 2	36
	専門教科科 目に関するそ 他の科目	保育実習指導Ⅰ	(通)保育実習Ⅰ(集中) 保育実習指導Ⅰ	保育実習Ⅰ(集中) 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ(集中) 保育実習指導Ⅱ	1 1 1 1	保育実習Ⅰ(集中) 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ(集中) 保育実習指導Ⅱ(集中)	4 2 2 1	9
	その他	子育てサポートの理論と実際Ⅰ 発達障害の理解	2 2	子育てサポートの理論と実際Ⅱ	1	子育てサポート演習 (通)子育てサポート演習 発達障害指導計画 発達障害児援助技術 絵本特論 (通)絵本特論 保育実習Ⅲ(集中) 保育実習指導Ⅲ(集中)	2 0.5 4 2 1	12 3
	その他			卒業研究	(通)卒業研究		2 2	2

	科目名	保育原理	障害児保育	乳児保育Ⅰ	子どもの保健
主要 科目	特徴	保育者として子どもの前に立つためには、実践力を身につける必要がある。そのために、実践に基づいた理論を学び、「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「認定こども園教育・保育要領」で示されている基礎を理解しながら、保育者の専門性全般を学んでいく。	障害児保育の基本を保育所保育指針だけでなく、様々な視点から学び、障害について実践をふまえた講義を行いながら理解を深めていく。	3歳未満児の発育・発達・生活と援助について学び、健やか成長を支えるための保育士の姿勢・関わり方を理解する。乳児保育の理念・役割について学び、家庭、保育所、乳児院等における現状と課題について理解する。	子どもの発育・発達、生理機能等の理解と主な病気、精神保健、健康や安全管理の基礎的対応の習得を目指す。
	目的	「保育」の意義について理解し、「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「認定こども園教育・保育要領」を踏まえ、保育の内容、配慮事項、方法の基本について理解する。また、保育の思想と歴史的変遷について、国内外を通して理解を深め、子育て支援を含む、今日における保育の現状と課題について考察する。	障害児保育の理念や歴史的変遷について学び、さまざまな障害などへの具体的理解と対応の学習を目指し、保護者の支援や関係機関との連携の仕方についても学ぶ。	生命・人格の尊厳を実感し、乳児保育に関わる者としての根本的資質を感得する(胎内～誕生ビデオ・赤ちゃん人形制作)。3歳未満児の発育発達の過程の動態的理解。子育てサロンの演習等で子育て環境の理解、支援、連携の在り方を学ぶ。	子どもの生命にかかわる重要な領域として、保育士が知っておくべき知識の確実な習得を目標とする。
主要 科目	科目名	保育実習Ⅰ	保育・教職実践演習	子どもと表現(音楽)	保育内容演習
	特徴	保育所と保育所以外の児童福祉施設において実習をする。特に、保育所実習終了後には、実習で得たことや気になったことなども含め学生の意見をまとめ、保育現場に向けて発信をしていく。	これまで講義で学んだことと、実習を通して考えたことを自分の中で整理する機会として、様々な実習での学びをグループ発表として行うことで、自分の学びを整理するだけでなく、グループメンバーの学びとの相互学習を行う。	音階と調性、メロディ・リズム・ハーモニーのパターンや伴奏形、音楽記号・音楽用語の理解と演奏表現や保育・教育の現場で使用する童謡の弾き歌いを学ぶ。	保育内容の5領域(健康・環境・人間関係・言葉・表現)をふまえ、それらを網羅しながら表現する力を身につける。総合的な活動として「子どもの遊び場」を作り、園児との遊びの実践と振り返りを行う。
主要 科目	目的	児童福祉施設とそこにおける子どもの生活を理解する。子どもの姿を知り、関わり方を経験しながら、保育士としての必要な資質・能力を身に付けていく。	これまで履修してきた授業や実習を踏まえ、教師として必要な資質・能力が身についたかどうかを確認するとともに、自分の課題を見出し、不足する知識や技術を補う。	ピアノと弾き歌いの実技を通して音楽の基礎を培う。楽譜を読んで音に表現するための基本を修得する。	幼児教育は環境を通して行うことを基本とすることを踏まえ、表現活動を中心に遊びを通して子ども理解へと繋げる。自然環境の中から五感を生かした遊びの広がりを体験し、また、基本的な生活習慣と食育に関する理解を深める。

こども未来学科こども養護コース履修モデル(養護教諭2種免許・幼稚園教諭2種免許・保育士資格)

		1年前期	1年後期	2年前期	2年後期			
基礎 教育 科目	必修	旭の女性とみらい キャリア入門 アカデミック・スキルズ	(通)旭の女性とみらい(集中) (通)キャリア入門 2 データサイエンスの基礎 こども未来学	1 1 1 1			6	12
	選択		リベラルアーツⅡA リベラルアーツⅡB リベラルアーツⅡC リベラルアーツⅡD	2 2 2 2			2	
	外国語科目	韓国語Ⅰまたは英語Ⅰ	1 韓国語Ⅱまたは英語Ⅱ	1			2	
	保健体育科目	体育実技 体育理論(集中)	(通)体育実技 (通)体育理論(集中)	1 1			2	
専門 教育 科目	養護に関する 科目	学校保健 養護概説 看護学 救急処置法	2 衛生学 2 学校環境衛生 解剖生理 (通)看護学 (通)救急処置法	2 予防医学 2 健康相談活動 2 食物学 2 栄養学 2 微生物学(免疫学を含む) 2 薬理概論 2 精神保健	2 2 2 2 2 2 2		30	63
		看護実習Ⅰ	(通)看護実習Ⅰ	2 看護実習Ⅱ(臨床実習を含む) 看護実習(集中)	(通)4 4	(通)看護実習Ⅱ(臨床実習を含む)	2 8	
	教職に関する 科目 養護教諭2種 免許	教育学 教育心理学 日本国憲法	2 特別支援教育概論 2 教育行政学 2 教育課程論 道徳教育の指導法	1 教師論 2 教育相談 2 情報機器の操作 2 特別活動及び総合的な 学習の時間の指導法 教育の方法・技術 生徒指導論	2 2 2 2 1 2	2 教職実践演習(養護教諭)	2 25	24
		幼稚園免許 に関わる科 目	保育内容総論 幼児理解の理論と方法 子どもと健康 子どもと人間関係 子どもと表現(音楽) 子どもと表現(造形) 実習指導 教育実習(集中)	2 保育の方法・技術 2 保育内容(人間関係)の指導法 0.5 保育内容(表現)の指導法 0.5 保育内容(言葉)の指導法 0.5 子どもと環境 0.5 子どもと言葉 実習指導	1 保育内容(健康)の指導法 1 保育内容(環境)の指導法 2 保育内容演習 2 保育・教育課程論	2 保育・教職実践演習	2 19	
	保育士資格 に関わる科 目	保育原理 社会福祉 子どもの保健 乳児保育Ⅰ	2 社会的養護Ⅰ 2 子どもの健康と安全 2 乳児保育Ⅱ	2 障害児保育 1 1	2 子ども家庭福祉 2 子育て支援 2 保育の心理学 2 子ども家庭支援の心理学 2 社会的養護Ⅱ 2 子どもの言葉と文化 2 子ども家庭支援論 2 子どもの食と栄養	2 子どもの家庭福祉 2 子育て支援 2 保育の心理学 2 子ども家庭支援の心理学 2 社会的養護Ⅱ 2 子どもの言葉と文化 2 子ども家庭支援論 2 子どもの食と栄養	2 27	
		保育実習指導Ⅰ	保育実習Ⅰ(集中) 保育実習指導Ⅰ	保育実習Ⅰ(集中) 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ(集中) 保育実習指導Ⅱ	4 2 2 1	保育実習Ⅰ(集中) 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ(集中) 保育実習指導Ⅱ(集中)	2 9	
	その他			卒業研究	(通)2	卒業研究	2 2 2	

主要 科目	科目名	学校保健	養護概説	教育心理学	衛生学
	特徴	学校保健に関わる法的根拠を理解し、養護教諭がおこなう保健活動や保健教育の意義と目的について学修することで、児童生徒の健康の保持増進のための支援技術について学ぶ。	養護教諭の職務に関する事項を学校現場に即した内容を取り入れながら概要について説明する。	学習、発達、指導、評価、学級集団の理解などの教育心理学の基本的な方法について学ぶ。また、学級崩壊や学力観、少人数・学力別クラス編成、特別支援教育などの現代における教育の諸問題についても、心理学的にはどう理解するのか、そして心理学には何ができるのかについて考えていく。	健康の成り立ちと病気の発生要因を知り、病気にならないための保健行動や安全な環境づくりについての知識の理解を深める。
主要 科目	科目名	養護実習	子どもと表現(音楽)	解剖生理	救急処置法
	特徴	保健活動を中心に実践に即した学習を行い、実習生としての自覚と責任を高める。また、実習後に実習の振り返りを行い、自らの課題を解決する。	音階と調性、メロディ・リズム・ハーモニーのパターンや伴奏形、音楽記号・音楽用語の理解と演奏表現や保育・教育の現場で使用する重謡の弾き歌いを学ぶ。	人間の身体の構造及び生理機能について各臓器器官別に系統的に学習し、人間の成長と疾病との関係について学習する。	学校における救急処置の基本と養護教諭としての救急処置時の判断能力(フィジカルアセスメントする力や緊急度、重症度の判断力)を高めるための知識を学び実践力を高めるため演習(ロールプレイ等)を行う。
主要 科目	科目名	養護実習	子どもと表現(音楽)	解剖生理	救急処置法
	目的	専門科目、教職科目で学んだ学校教育・学校保健・養護教諭の職務の知識・技術を臨地実習を通し理解を深め、養護教諭としての高い専門性を身につける。	ピアノと弾き歌いの実技を通して音楽の基礎を培う。楽譜を読んで音に表現するための基本を修得する。	体の骨格、各臓器の構造、生理機能について、養護教諭として必要な知識の習得を目的とする。	子どもの外科的疾患や内科的疾患に臨機応変に対応できる技術と医学的な知識を学ぶ。

(公表日:令和7年10月1日)